

## 《単位互換提供科目詳細》

\* 科目 No. 1116

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス	本学	
2. 科目名	正式科目名	外国為替実務			クラス名
	副題	外国為替の醍醐味を実体験してみよう			配当年次
	旧科目名				2
	受入学年				2年以上
	学問分野	番号	24	名称	商学・経営
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群	
3. 担当教員名	ぬかや ひでき 糠谷 英輝・経営・教授				
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期	
6. 開講期間 曜日・時間	2018年 9月 24日(月) ~ 2019年 1月 21日(月) 月曜日 13:00 ~ 14:30				
個別開講日	1回目 9/24	2回目 10/1	3回目 10/15	4回目 10/22	5回目 10/29
	7回目 11/12	8回目 11/19	9回目 11/26	10回目 12/3	11回目 12/10
	12回目 12/17	13回目 12/24	14回目 1/7	15回目 1/21	16回目 /
			試験日	/	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし	
10. 科目内容・ 授業計画	<p>&lt;科目内容&gt;</p> <p>前期の「外国為替論」を発展させて、外国為替に関する基本的な知識をベースに、より実務的な視点から外国為替を見ていきます。企業における為替リスク対策や管理体制など、外国為替実務に関する一通りの知識を身につけていきます。新興国や企業の動向なども踏まえ、出来るだけ直近の動きを取り上げ、ダイナミックな為替の動き、その影響の大きさを感じ、常に為替相場を意識したくなるような授業にしていきます。</p> <p>毎回、授業の最後に理解度を測る「確認テスト」を実施し、解答を次週の授業の冒頭で解説付きで行います。</p> <p>&lt;授業計画&gt;</p> <p>第1回 授業ガイダンス  第2回 外国為替取引をざっと眺めてみる  第3回 為替相場と経済  第4回 為替相場と企業  第5回 通貨の特徴と新興国の為替制度  第6回 様々な為替取引と為替相場をどう見るか  第7回 これまでに起こった通貨危機  第8回 欧州通貨統合とその問題  第9回 為替相場の変動を予測する  第10回 為替ポジションと為替リスク  第11回 為替相場変動リスクをどのように管理するか  第12回 デリバティブ取引を使う(先物為替取引)  第13回 デリバティブ取引を使う(通貨スワップ取引)  第14回 デリバティブ取引を使う(通貨オプション取引)  第15回 これから円相場はようになるか</p>				

11. 試験・評価方法	定期試験を実施します。 ・定期試験（70%） ・毎回授業終了時の確認テスト、受講態度（30%）で評価します。 ・出席回数が11回以上の場合には加点します。		
12. 別途負担費用	なし		
13. その他特記事項	・授業中は私語、携帯電話の使用、飲食は厳禁。他の受講生の迷惑にならない様に十分に留意のこと。 ・前期「外国為替論」の履修終了者が望ましいですが、重要なポイントに関しては、基礎的な項目に関する説明も行います。「外国為替論」未受講者も受講可能ですが、講義内容で追いつけない箇所が出て来た場合には、自ら勉強するとともに、積極的に質問に来て下さい。		
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否